

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 2 日作成)

小委員会名	PC 部材構造性能評価小委員会	主 査 名：河野 進 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：丸田 誠
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>アンボンド部材や PC 壁など、これまで資料が少なかった部材に対する性能評価型設計法を実験結果に基づいて議論し、現在の PC 指針をより洗練されたものにする。PC の保有水平耐力指針の部材性能評価に関して、資料を収集し原稿を作成する。</p> <p>2013 年度:新 PC 指針の構造性能評価手法の見直し。 2014 年度:データベースに基づいた、既存評価式の再検討。部材種別の条件検討。 2015 年度:保有水平耐力指針の部材性能に関する素案を新規に作成する。 2016 年度:3 年間の活動成果に基づき、構造性能評価手法改定案を提案する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：河野進（東京工業大学） 幹事：岸田慎司（芝浦工業大学）、谷昌典（京都大学） 委員：菅田昌宏（竹中工務店）、田中典男（高周波熱錬）、阿波野昌幸（近畿大学）、北山和宏（首都大学東京）、竹崎真一（大成建設）、岸本一蔵（近畿大学）、増田安彦（大林組）、鳥屋隆志（オリエンタル白石）、市澤勇彦（ピーエス三菱）、新上浩（三井住友）、坂下雅信（建築研究所）	
設置 WG (WG 名：目的)	PC 実験データベース WG：実験データベースの書式と処理方法の提案	
2015 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)・同解説』の部材構造性能評価編の修正点の洗い出しを行った。 2. データベースに基づいて、PC 部材の部材種別の検討を行った。 3. 保有水平耐力指針案の担当箇所の執筆を進めた。 4. 当初の目標を順当に達成した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし